

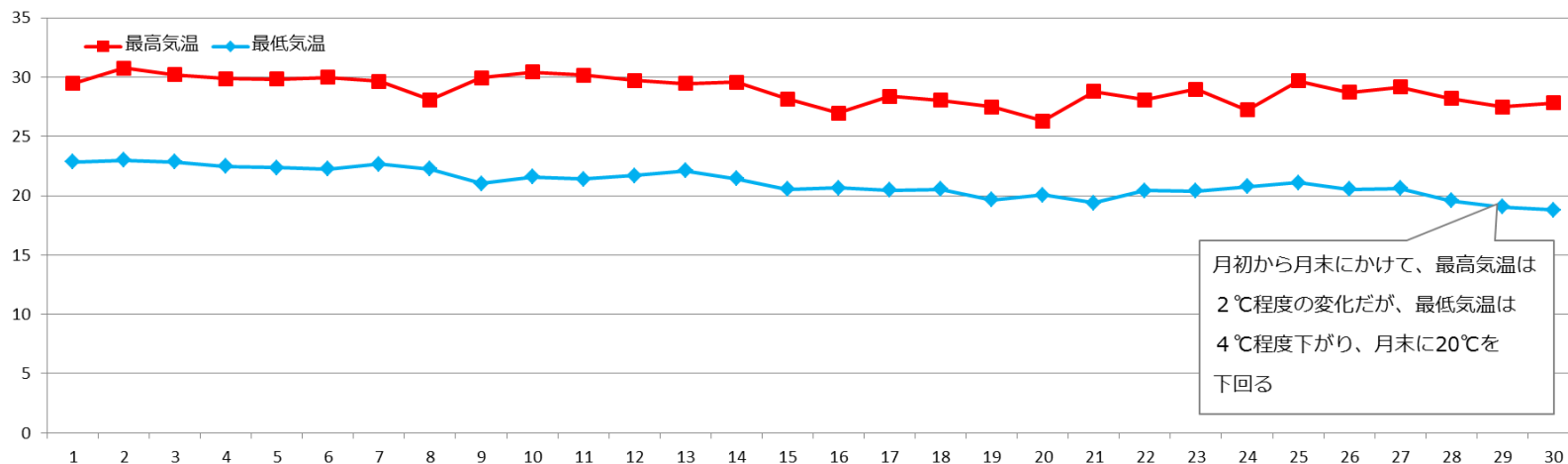
➤ Food Market

MA**▲**STER PLAN

2018
September

9

■ 9月の気温 (大阪：2013年～2017年の平均値) ※気象庁統計データを引用

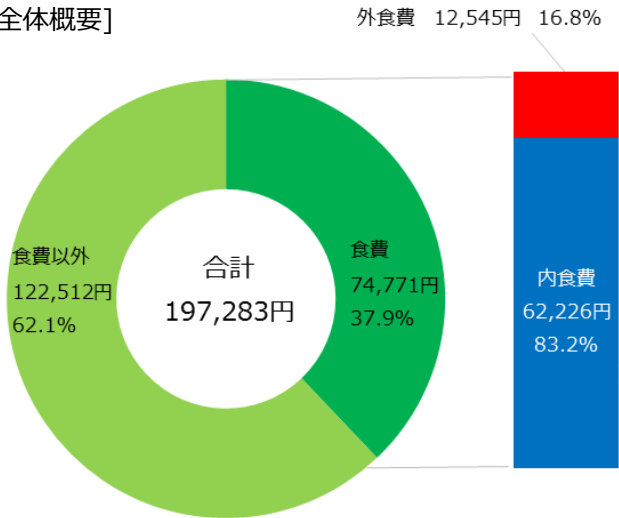


[9月の各地の気候]

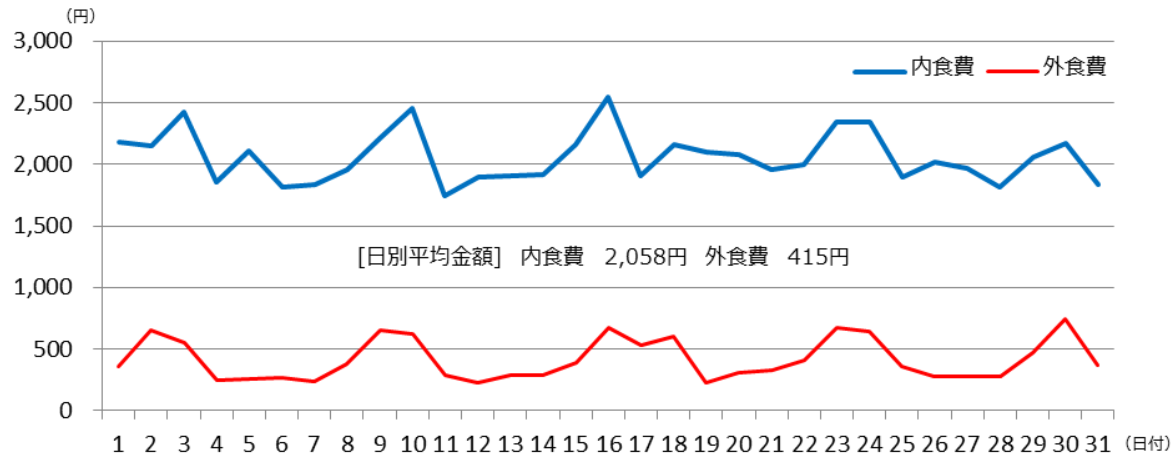
	平均気温 (前月差/平年差)	降水量 (前月比/平年比)
札幌	17.7°C (-4.0°C/-0.4°C)	187.0mm (238.2%/138.3%)
仙台	21.1°C (-1.9°C/0.4°C)	135.5mm (61.9%/72.3%)
東京	22.8°C (-3.6°C/-1.0°C)	209.5mm (148.1%/99.8%)
名古屋	23.6°C (-4.5°C/-0.5°C)	107.5mm (48.5%/45.9%)
大阪	24.4°C (-4.8°C/-0.6°C)	127.5mm (122.0%/79.3%)
広島	29.0°C (-5.6°C/-1.0°C)	250.0mm (253.8%/147.5%)
高松	23.9°C (-5.5°C/-0.4°C)	247.5mm (128.6%/167.7%)
福岡	24.3°C (-5.2°C/-0.1°C)	24.3mm (25.4%/13.6%)

※日本チェーンストア協会HP参照

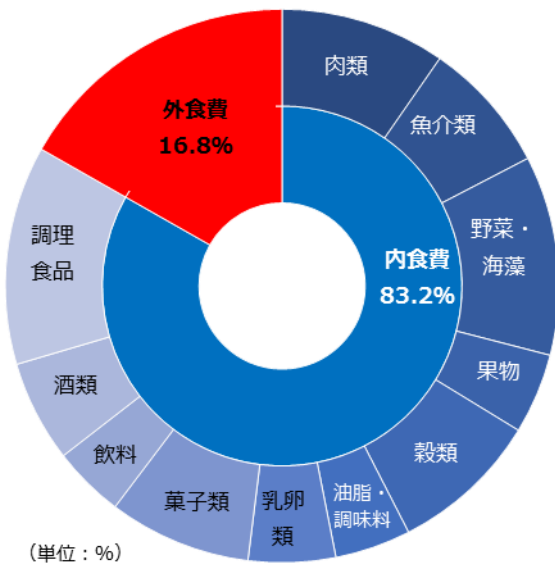
[全体概要]



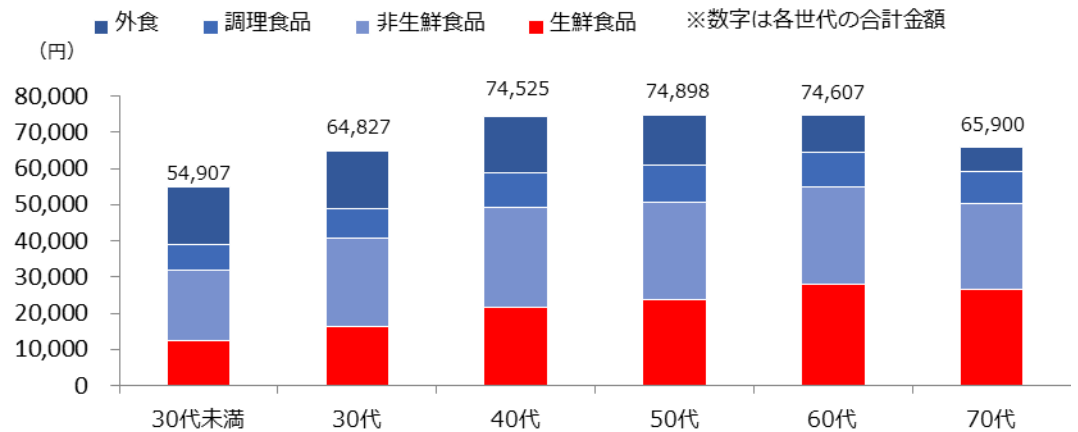
[内食費と外食費の比較]



[食料費の部門別構成比]



[世代別食料費構成]



- ・生鮮食品 — 肉類、魚介類、野菜・海藻、果物
- ・非生鮮食品 — 穀類、乳卵類、油脂・調味料、菓子類、飲料、酒類
- ・調理食品 — 惣菜

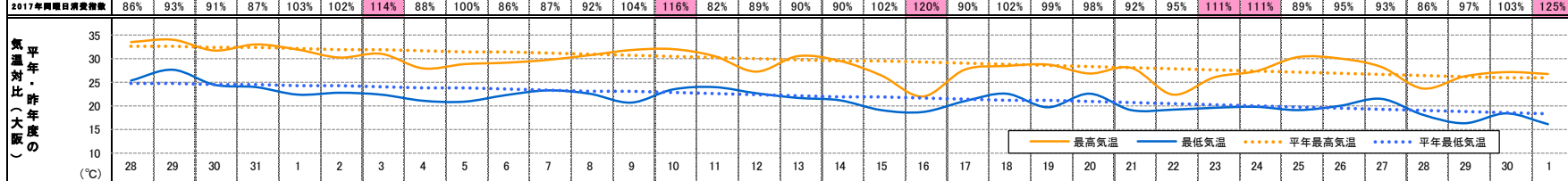
※総務省家計消費支出参照

W	35W					36W					37W					38W					39W														
日	8/27	28	29	30	8/31	9/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
行事			焼肉の日		野菜の日	防災の日 二百十日					高野の日 黒豚の日		白露	敬老の日 重陽の節句		二百二十日				ひじきの日 老人の日		敬老の日	敬老の日 いわれ大根		彼岸の入り			秋分の日 社日	十五夜 振替休日	彼岸明け					
9月の暮らしのテーマ	・新学期準備(朝食・弁当材料) ・残暑が厳しく夏バテ対策 ・秋の食材を楽しむ					・新学期スタート(朝食・弁当材料) ・秋の行楽需要 ・秋の食材を楽しむ					・秋の行楽(連休) ・敬老の日のギフト ・気温と食卓シーンが初秋へ変化					・敬老の日、秋の彼岸と和食傾向になる ・秋分の日にお墓参り ・運動会のシーズンになる					・秋の行楽 ・気温が下がり温かいメニューが欲しくなる														

9月の暮らしのテーマ	●健康増進普及月間(9月)	●老人週間(15～21日)	●動物愛護週間(20～26日)	●秋の全国交通安全運動(21～30日)	●健康増進月間(10月)
------------	---------------	---------------	-----------------	---------------------	--------------

生活者の9月の暮らし ※半年の生活動向	<ul style="list-style-type: none"> ■夏バテ回復、健康に気をつける。 ■近郊へ行楽ハイキング、小旅行や温泉へ出かける。 ■雨戸の点検など台風対策を行う。 ■秋の味覚を楽しむ。 ■地域で防災訓練を行ったり、非常持ち出し袋の点検をする。 ■新学期のお弁当づくりが始まる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■秋補え球根を植えたり庭仕事を行う。 ■住まいの夏物(扇風機、敷物など)をしまう。 ■衣替えを始める。 	<ul style="list-style-type: none"> ■敬老の日のお祝い ■大安の土日は結婚式に出席する。 ■秋まつり運動会の練習に参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ■お彼岸でお墓参り、掃除やお供えをする。 ■バーベキューや芋煮会を楽しむ。 ■秋の夜長をホームウェアでリラックス。
---------------------	--	---	--	---

子どもの生活	<ul style="list-style-type: none"> ■新学期スタート ■文化祭・学園祭シーズン ■運動会 ■遠足・社会見学 ■運動会・体育祭シーズン ■学校参観
--------	---



天候変化	曇一時晴	晴	晴後曇	曇一時晴	曇一時晴	晴	晴	晴	晴	晴後一時曇	曇時々晴	晴後薄曇	曇時々晴	雨時々曇	晴後一時曇	曇	曇時々雨	晴時々曇	晴一時曇	曇	晴一時曇	晴	晴時々曇	曇一時雨	曇	晴	晴	晴一時薄曇	晴時々曇	曇時々雨	曇一時雨	雨	晴後一時曇	雨	晴一時雨	快晴
------	------	---	-----	------	------	---	---	---	---	-------	------	------	------	------	-------	---	------	------	------	---	------	---	------	------	---	---	---	-------	------	------	------	---	-------	---	------	----

食卓テーマ	残暑夏バテ回復/秋の味覚	残暑夏バテ回復/新学期スタート	連休で楽しむ敬老の日	敬老の日/お彼岸/秋の味覚	あったかメニューが食卓へ
-------	--------------	-----------------	------------	---------------	--------------

食生活テーマ・動向マップ

残暑夏バテ対策 消化が良い・栄養バランスが良い・野菜をたくさん・食欲がでる・薬味をたっぷり

新学期スタート準備(朝食・弁当)

初秋の味覚が店頭を飾ります 秋刀魚・さつま芋・栗・茸類・梨・鮭など

防災への意識が高まる

敬老の日ギフト (食関連では桔梗の鉢植えとカステラのセットなどを贈っています)

敬老らしいメニューの頻度高まる 煮物、煮魚等煮物メニュー、草のスパゲティなどの洋風・中華メニューなども増える。季節の和菓子、洋スイーツも人気。

敬老の日/彼岸などで和風の料理が増える

敬老の日

秋分の日 十五夜 温かい料理も作り始める

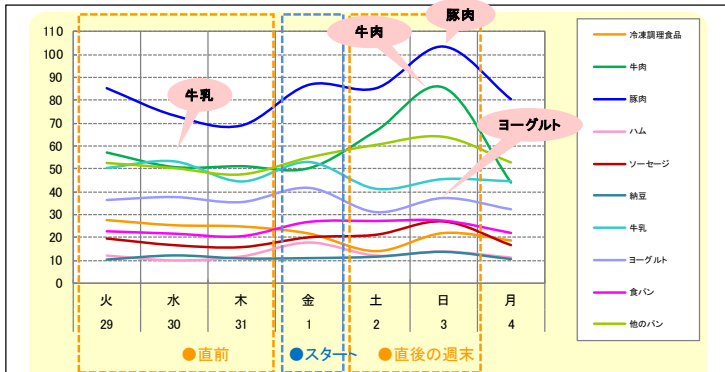
秋の行楽/運動会 気温が下がり始め秋の行楽シーズンイン 秋の運動会

ポジョレヌーボー予約

9月の暮らしに根づく	野菜 なす、いとうり、はくさい、しいたけ、みょうが、とうがらし、かんしょ、しのすい、ピーターコーン、花にら、黒皮かぼちゃ、さつまいも、まつたけ、えひいも、丸なす、黒いも、西洋にんじん、しめじ、里いも、小なす、すだち、しょうが、えだまめ、おくら	果物 栗、すだち、ぶどう、なし、早生みかん、ざくろ、いちじく、メロン	鮮魚 さば、かます、はも、たちうお、さんま、おこぜ、あわび、したびらめ、あゆ、うなぎ、しいら、するめいか、いぼだい、しじみ、いしもち
------------	---	--	--

● 昨年の消費支出金額の推移より、月度の歳時記動向/季節動向の実態を読み込みます。

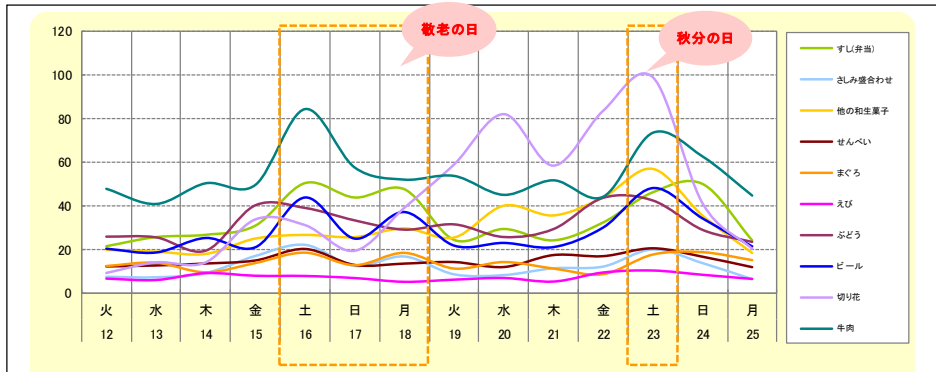
新学期の朝食・弁当食材品目の消費動向



「朝食材料は直前に準備、弁当材料は新学期が始まってから準備」

多くの地域では9/1の金曜日に新学期がスタートしました。毎日消費される朝食ニーズの牛乳などはスタート前の8月30日に消費が高くなっており、新学期スタートの金曜日に買い足し需要の傾向があります。弁当材料需要が考えられる冷凍調理食品などは新学期スタートの金曜日頃から週末の土曜、日曜にかけて伸長が見られました。

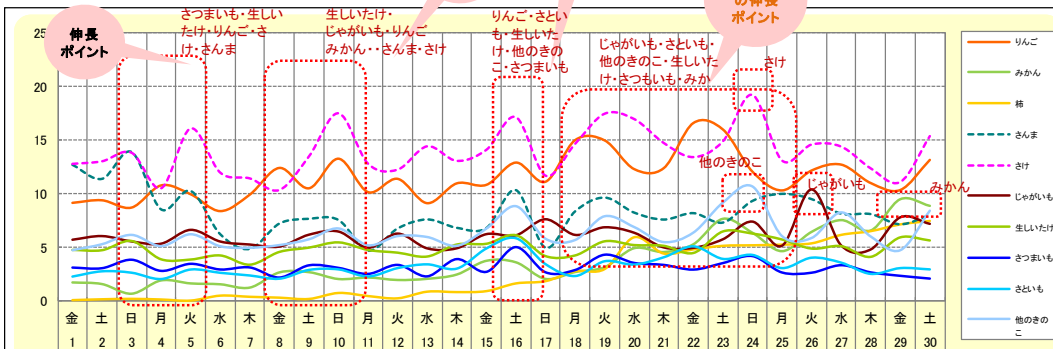
「敬老の日」や「秋分の日」の秋の祝日で伸長するもの



「昨年は敬老の日のみ3連休で、秋分の日は土曜日。今年は2週続けて3連休」

2017年は敬老の日が3連休ですが、秋分の日が土曜日で祝日の連休とはなりません。昨年の敬老の日3連休では牛肉やさしみやすしなどのハレ商材が伸張しており、家庭での団らんがあったかと思われます。敬老の日の当日には他の和生菓子やすしが伸張していることから敬老の日のお祝いが考えられます。今年も敬老の日が3連休、23日の秋分の日が日曜日で翌月曜日が振替休日となり、2週続けての3連休となります。今年は敬老の日、秋分の日ともにごちそう商材、ハレ商材、旬商材の取扱展開のチャンスです。

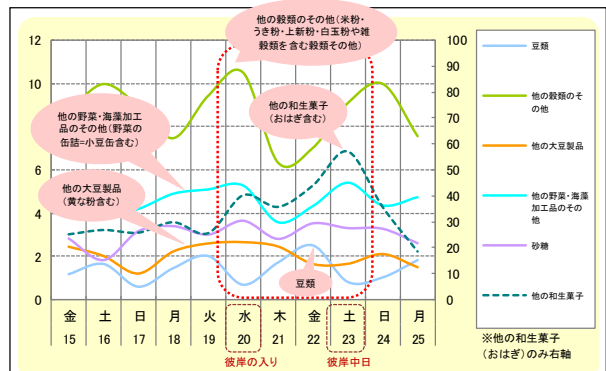
本格化する秋の味覚・秋の旬食材



「残暑が落ち着くと秋の旬(海の幸、山の幸)の消費が本格的になってくる」

秋の旬のうち、一部の品目は8月のうちから消費が増えますが、本格的に消費され始めるのは9月になって気温が下がりがりだしてからになります。上旬では初秋の旬食材「さんま」「他のきのこ」「じゃがいも(北海道産)」などが伸長し始めます。中旬になると「みかん(極早生)」「柿」「りんご(津軽などの早生種)」「さつまいも」などの消費が活発になり、下旬は「他のきのこ」「生しいたけ」「りんご」などの消費が本格化してきています。さんま不漁がニュースになる昨今ですが、平成28年度の総水揚げ量は不漁の114,222トンでしたが、平成29年度は最終的にそれをも下回る6万トン程度にまで減少する見込みです。「公海上での外国船操業による乱獲」だけでなく、さんまの資源量自体が減少していることが原因だと考えられています。

お彼岸にはやっぱり「おはぎ」づくり



「お彼岸にはやっぱり『おはぎ』づくり」

手作りのおはぎ作りの材料消費は秋分の日を前に伸長し、出来上がりのおはぎも彼岸の入りと秋分の日ピークでした。お彼岸におはぎ(ぼた餅)を供える習慣は、小豆の赤色には災難から身を守る効果があると信じられていて、邪気を払うという信仰が、先祖の供養と結びついていたと言われています。お参りの実施率は高いので、手作りおはぎも9月の重要な販促の切り口になります。